



東京金山会通信 No.64



◀こちらから東京金山会のページにアクセスできます

「ホテルを観る会」開催

令和6年6月27日(木)に、東京金山会有志で、シェーネスハイム金山で「ホテルを観る会」を開催いたしました。金山町からは佐藤町長にもご出席いただきました。夕食会では、東京金山会第65回記念総会の開催直後ということもあり、総会への多数のご来訪・盛大かつ成功裏に開催できたことへのお礼と、なにより(東京ではなく)地元金山ということもあり昔話や町の近況報告など、大変和やかな時間となりました。



▲東京金山会有志を代表して小沼さんよりご挨拶

20時になりホテル観賞へ出発。雨天模様から当日は一転して晴天となり、ホテルを観るには絶好のコンディションに恵まれました。幸運なことに沢山のホテルの灯りが舞い、満天の夜空の星とのコントラストが素晴らしい光景に出会うことができました。なにより、出席者一同、金山町出身ですので、ホテル

を観ると「懐かしい。子供の頃を思い出す」といった感想が多く聞かれました。金山町には美しい自然があり、それは他には無い貴重な財産であると、「ホテルを観る会」を通じてあらためて実感しました。



▲シェーネスハイム金山のバスでホテル観賞へ出発

総会のなかで佐藤町長が「コロナ禍が終息し1年が経過し、かつてのような人の流れ交流の機会を取り戻してゆきたい、ぜひ金山を訪れてほしい」と述べられておりました。

在京の東京金山会会員が懐かしいふるさとへ訪れ、そのご友人に金山町の素晴らしい魅力を伝えて町を訪れていただく。各自が出来る範囲で、出来る事からしっかり実践してゆければと思います。本開催にあたっては、シェーネスハイム金山の皆様にも多大なご協力をいただきました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

【問合せ】 東京金山会 広報担当 藤山善夫 ☎080-5525-0435 mail: fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

ぶんげい

金山杉俳句会報 第四八九回

幼な児に優しく送る団扇風
簾掛け戸を開け放ち風を待つ
阿部 一代

郭公の声に峡の田活着す
柿の花ぼろぼろ落ちて日暮けり
星川 キエ子

卒寿会面影残す笑顔たそ
束の間に染めし夕焼け梅雨曇
高橋 洋子

田植え終え水面に泳ぐ雲白し
柔らかな風に寛ぐ団扇讚
岸 昭子

探し物してあるやうな梅雨の蝶
白牡丹褒めれば崩れて終ひそ
鶴沼 よし子

かねやま紅風会

待人や恋を匂はす百合の花
赤白黄日ごと色増す初夏の庭
吊り棚の藤の花房夫と見る
荒屋 阿部 勝子

梅盛る一升瓶の酒を買ふ
朝採りの桔梗供へて合掌す
梅雨深く窓に張つく雨蛙
荒屋 関 喜美子

送らわし紅の寶石サクランボ
花あやめ道行く人の足を止め
夕風に花の散りゆく杜若
菅越 庄司 けみ子

初夏や茜に染まる出羽の富士
葉桜に知り人の名計報覽
愛宕山昇る満月夏の風
七日町 青柳 キエ子

梅雨末期不安渦巻く雨の音
病床の妻に聞かせる祭笛
杖を手に情けに縋る老の旅
上台 阿部 一步

森の子ども図書

No.222

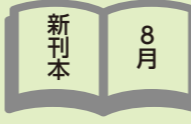


おんなのしろいあし
作：岩井志麻子

肝試し。怖いけれども、何だか気になりますよね。しかし、決して肝試しはしないようにしましょう。学校にある、もう誰も使っていない古い倉庫にオバケがいると怖がられていた。男の子は、雨の降る暗い夕方に一人で倉庫を探検した。そこにいたのは…? 幼児、小学低学年向けの怪談絵本。怖い話が好きな子におすすぬ。

交流サロンぽすと

月～金 12時30分～17時30分まで
※12・1・2月は17時閉館
※祝・盆・正月は休み



※()内作者名

◀今月は8冊!▶

すぐできる自力整体(矢上真理恵) / これだけ! 脱うつごはん(岡城美雪) / 俺たちの箱根駅伝 上(池井戸潤) / 俺たちの箱根駅伝 下(池井戸潤) / クスノキの女神(東野圭吾) / 離乳食&幼児食まるごとBOOK(みきてい) / 野球しようぜ! 大谷翔平ものがたり(とりごえこうじ) / タンキュークエスト 原子・分子まるわかりまんが(コーヘー、すけまる)

図書室だより



クスノキの女神
東野圭吾 / 美業之日本社
クスノキは不思議な力を持つと噂されていた。その木は、単なる神様ではなく人々の心に寄り添い導いてくれる存在。人々の願いが叶っていく様子。希望を与えてくれる。また、登場人物たちのそれぞれの葛藤や成長も丁寧に書かれており、共感せずにはいられません。待望のシリーズ第2弾!



野球しようぜ!
大谷翔平ものがたり
とりごえこうじ / 世界文化社
困難に直面しても諦めず、歩み続ける大谷翔平選手。失敗と成功を繰り返して、失敗については考える事。そして、勇気を持ってチャレンジする事。この絵本を通じて大谷選手に背中を押してもらおう機会になるかもしれません。また、大谷選手の手形付き。手を置いて比べてみよう!

【図書コーナー】 金山町中央公民館内 9時～17時

地域おこし協力隊 澤野 美香 残暑お見舞い申し上げます!



◀Instagramのフォローをお願いします



立秋とは名ばかりの猛暑が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか? 大友隊員と共にシェーネスハイム1階「カムロヒュッテ」を運営しております。今回は誌面をお借りして、より多くの皆様にご案内いただき、どうぞお付き合いください! まだアウトドア観光客だった頃、雰囲気の良いのに、明かりの灯らないバーカウンターを見かけ寂しさを感じていました。ホテル宿泊客は、町に出掛けるには少し距離があり、折角の旅の夜をどのように過ごされるのか考えたりしました。移住関係や空き家の活用などのお題のある中ではありますが、まずはあの場所に賑わいを創出した! という思いが強くなり、役場職員の皆様をはじめとする多くの皆様のお力添えや後押しにより、ホテル1階の交流スペース「カムロヒュッテ」をお借りする事が出来る。去る6月28日に「カムロヒュッテ」として、無事オープンが叶いました。現在は週末のみのカフェ&バーという形式で運営しております。ホテルのイメージをそのまま反映して、ドイツビールやフルーツビールなどを看板に、お酒を召し上がらない方やお子さまも楽しめるパフェやプリンなどのスイーツもご用意しております。今後については考え出したら眠れなくなる程試したい事で溢れています。

良き理解者であり、先輩隊員の池田さんが前述している通り、グリーンバレーカムロー一帯の魅力は自分たちが移住するほど価値があるものですが、カムロヒュッテが今後、そのコンテンツの1つを担って行く事が出来れば幸いです。お店やホテルのファンが増えれば、カムロのファンや金山町のファンが増える事で自分たちのようなチャレンジヤー(金山に魅力を感じ移住して何かにチャレンジする人)が一人でも多く現れる事を切に願います。伝え切れない部分はぜひ、カムロヒュッテでお話しさせてください!



▶カフェ&バー「カムロヒュッテ」